

令和元年度 行政評価委員会評価表

事業名	障害者週間行事	担当部	福祉部
		担当課	障害者施設課

基本情報

施策番号	501	施策	障害者が自分らしく自立した生活を営めるように支援します
事業の目的	障害者が地域とふれあう場をすることにより、地域社会の障害者への理解促進を図る。		

実施内容	【概要】 毎年12月3日～9日の障害者週間にちなんでウエルピアまつりや障害者作品展を開催し、障害者への理解を深める。
	【活動内容】 1 ウエルピアまつり 地域住民と障害者のふれあいを通して、障害者への理解をふかめるため、ウエルピアかつしかを会場にお祭りを開催する。(社会福祉協議会による「ボランティアまつり」と共催) 2 障害者作品展 障害者の作品や障害者施設の活動を展示、発表する場を設けることにより、来場者に障害者の活動やその成果等について、知ってもらう。 3 障害者福祉表彰 有する能力を有効に発揮し、自立した生活を送られている方をはじめ、長年にわたり、障害者の支援に功労のあった方、障害者の雇用に多大な協力をいただいている事業所を顕彰し、今後の励みになるようにする。

実績情報

成果指標								
目標・実績	指標	指標の根拠	単位	区分	28年度	29年度	30年度	令和元年度
	障害者作品展来場者数	—	人	目標	1,600	1,600	1,600	
			実績	1,243	1,645	1,525		
実績の評価・分析	障害者週間にちなみ開催されているウエルピアまつりの来場者数は若干減ってきているものの、地域の人たちに障害者への理解を深めてもらう良い機会として定着している。障害者作品展は、地域の人たちが障害のある方の作品に身近にふれることによって、障害者の活動等を知ってもらう良い機会となっている。また、障害のある方にとっては、障害者作品展に作品を展示することや、福祉表彰で表彰されることにより、社会への参加意欲を高めたり、今後の励みになっている。							



活動指標								
目標・実績	指標	指標の根拠	単位	区分	28年度	29年度	30年度	令和元年度
	作品展出品者・団体数	—	件	目標	60	60	60	
			実績	44	49	44		
			目標					
			実績					
			目標					
			実績					

今後の方向性

評価の視点 ①方向性 ②実施内容 ③実施方法	②	ウエルピアまつりは、地域の人たちに障害者への理解を深めてもらう良い機会として定着しているが、障害者作品展に出品する団体や出品者件数の伸び悩みや出品者の固定化等の課題がある。 ウエルピアまつりは、ボランティアまつりと同時開催であり、会場規模の都合上、出展ブース拡大等には制限があるが、本事業が障害者の社会活動参加意欲を高め、地域の人たちに障害者への理解を深める機会として、障害者作品展がより効果的なものになるよう、評価いただきたい。
所管課の見解	改善	障害者の自主製品販売会などは、既にウエルピアまつりと同時開催のボランティアまつりの中で行われており、講座・講演・スポーツイベントなども障害者週間に限らず、関係各課が実施しているところである。 その中で、ウエルピアまつりの障害者作品展については、作品発表の場があることを広くアピールし、作品をより広い範囲から出品していただくことで、多くの障害者の活動やその成果を知ってもらうことができ、出品者にとっても新たな作品への意欲や社会活動参加意欲を高めることができると考えている。そこで、出展ブースに制限はあるが、展示方法等の工夫などを行うことによって、より多くの人に観ていただきたい。

コスト内訳(決算)(千円)

項目	28年度	29年度	30年度	コストの主な内訳
収入				
特定財源				
国庫支出金		73	80	
都道府県支出金	144	36	40	
その他				
一般財源(a)	1,832	1,905	1,863	

事業費	28年度	29年度	30年度	
直接事業費(b)	238	254	245	
消耗品費	36	48	34	表彰記念品・賞状用額縁・その他消耗品
印刷製本費	50	52	50	ポスター印刷・写真プリント
食糧費	7	7	8	運営ボランティア用昼食
通信運搬費	14	14	13	案内連絡用郵券購入
筆耕翻訳料	34	37	33	賞状筆耕・手話通訳謝礼
自動車借上料	97	96	107	作品展出展用搬送自動車借上げ
職員人件費(c)	1,738	1,760	1,738	
人件費	1,738	1,760	1,738	
再雇用職員	0.22人	0.22人	0.22人	
間接費(d)				
調整額(e)	198	209	220	
減価償却費				
金利				
退職給与引当	198	209	220	
(控)コスト対象外				
トータルコスト(f=b+c+d+e)	2,174	2,223	2,203	

単位あたりコスト	項目	28年度	29年度	30年度	コスト増減の理由
	単位の定義	障害者作品展来場者数(人)			平成30年度は前年度と比較し、作品展来場者数が減少したため、単位あたりコストが上がった。
	実績数値(g)	1,243	1,645	1,525	
	単位あたり区単コスト(a/g)	1,473.85円	1,158.05円	1,221.64円	
	単位あたりコスト(f/g)	1,748.99円	1,351.37円	1,444.59円	

平成30年度「障害者週間」

みんな で つ く る 共 生 社 会



～共に生き、共に考える、明日を～

全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するためには、障害及び障害のある人に対する国民の理解と関心を広く深める必要があります。

政府では、毎年12月3日～9日を「障害者週間」と定め、障害のある人の自立と社会参加の支援等に関する活動等をはじめ、様々な取組・行事を行うこととしています。

毎年12月3日～9日は
障害者週間です。

障害のある人もない人も共に
生きる社会へ

1 「障害者週間」作品展

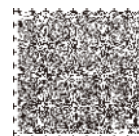
平成30年12月3日(月)～9日(日)
▶ 10:00～18:00

[会場] 有楽町駅前地下広場

2 「障害者週間」連続セミナー

平成30年12月6日(木) ▶ 9:30～18:20
7日(金) ▶ 9:30～18:20

[会場] 有楽町朝日スクエア



1

「障害者週間」作品展

入場
無料

全国から募集した「障害者週間のポスター」の推薦作品の原画等を展示します。

日時 平成30年12月3日(月)～9日(日) ▶ 10:00～18:00

会場 有楽町駅前地下広場

主催 内閣府

平成30年度「障害者週間のポスター」入賞作品

最優秀賞

— 小学生区分 —



「楽しいピアノの音」

なんにち かひみ
南日 花陽実
富山県 富山市立
東部小学校 3年

— 中学生区分 —



「私のきもち」

ふとう さき
布藤 咲喜
滋賀県 滋賀県立
草津養護学校
中学部 3年

優秀賞

— 小学生区分 —



「一緒に行こう」

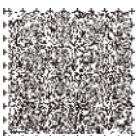
なかむら ゆうか
中村 優香
鹿児島県 枕崎市立
桜山小学校 6年

— 中学生区分 —



「一緒に丸」

にしだ れみ
西田 玲美
徳島県 徳島県立
阿南支援学校
中学部 1年



佳作

— 小学生区分 —



「みんななかよし」

うえむら ふみか
植村 文香

茨城県 守谷市立
松ヶ丘小学校 1年



「しょく手話」

どい まひろ
土居 万紘

愛媛県 松山市立
河野小学校 5年



「困っている人が
います・・・」

あじろ ももか
網代 桃香

仙台市 聖ドミニコ学院
中学校 2年



「みんなでつくる
笑顔のまち」

いわもと かえで
岩本 楓

山口県 岩国市立
灘中学校 3年



「みんななかよし」

ながしま りいこ
長瀧 梨依子

千葉県 いすみ市立
千町小学校 1年



「この席 どうぞ」

みちした りく
道下 陸

大阪府 茨木市立
穂積小学校 4年



「1人ひとりが
輝く舞台」

こんどう みき
近藤 臣希

浜松市 浜松市立
北部中学校 2年



「ヘルプマークは
僕の声」

すぎやま ひかる
杉山 輝

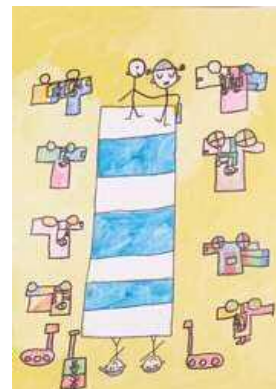
三重県 三重大学教育学部附属
特別支援学校中学部 3年



「だれでもいっしょに
オーケストラ」

ゆあさ けいか
湯浅 慶香

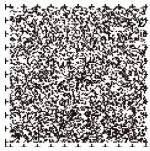
徳島県 徳島市立
助任小学校 4年



「やさしいみんなの
気持ち」

ふなき ゆきまさ
船木 幸将

秋田県 秋田大学教育文化学部
附属特別支援学校中学部 3年



2 「障害者週間」連続セミナー

日時 平成30年12月6日(木)～7日(金) ▶ 9:30～18:20

会場 有楽町朝日スクエア 主催 各団体

12月6日(木)【1日目】

1 特定非営利活動法人 カラーユニバーサルデザイン機構

▶ <http://cudo.jp/>

9:30

見逃されてきた色覚障害者への社会の対応 ～わかりやすいはずの色使いが混乱や危険を誘発する～

11:20

「色覚障害」は軽度の障害とされ、生活上困難は少ないとして、理解も対応も十分になされてきませんでした。色があふれる社会で当事者たちにどのようなことが起きているか。困難な事例や対処がなされた事例を多く提示しつつ、あるべき社会について議論を行います。

TEL:03-6206-0678 FAX:03-6206-0678 E-mail:support@cudo.jp

2 独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所

▶ <http://nc.nise.go.jp/>

11:50

障害のある子供の教育 ～特別支援教育に関するQ&A紹介～

13:40

当研究所は、障害のある子供と障害のない子供が共に学ぶインクルーシブ教育システムの構築に貢献するために、特別支援教育の推進に取り組んでいます。本セミナーでは一般の方々に向けた、障害のミニ体験、教材・支援機器の展示、特別支援教育に関するQ&Aを通じて障害のある子供の教育について紹介します。

TEL:046-839-6803 FAX:046-839-6919 E-mail:a-hyouka@nise.go.jp

3 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会

▶ <http://www.jsrpd.jp/>

14:10

読み書き障害児の教育支援 ～デジタル教科書(デージー教科書)の取組と今後の課題～

16:00

当協会では、平成20年度から発達障害など読みの困難がある児童生徒にデージー教科書を製作・提供しています。当初80名だった利用者は、昨年度8千名を超えましたが、未だ一部に限られています。そこで更なる普及を目指し、学校現場での成果や課題等について、行政、特別支援教育の専門家、製作者等による意見交換を行います。

TEL:03-5273-0601 FAX:03-5273-1523 E-mail:soumu@dinf.ne.jp

4 特定非営利活動法人 全国言友会連絡協議会

▶ <https://zengenren.jimdo.com/>

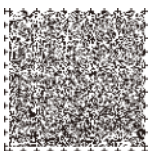
16:30

吃音とは ～「発達障害者支援施策」&「当事者研究」から～

18:20

吃音は、障害者制度の谷間にある障害と言われて久しいですが、障害者制度改革が一段落した今も色々な捉え方が当事者にも支援者にもあります。吃音とも関連が深い「発達障害者支援施策について」の講演を行政側からいただき、当事者からは、体験発表や吃音への当事者研究の取組を紹介し、吃音の理解を深めます。

TEL:03-3942-9436 FAX:03-3942-9438 E-mail:zengenren@gmail.com



障害者週間の行事の一環として、障害者週間の趣旨にふさわしいセミナーを各団体が開催します。

- お申し込み・お問い合わせは、各セミナーの主催団体まで直接御連絡ください。
- 入場は無料です。(定員は各セミナー100名までとなります。)

12月7日(金)【2日目】

1 全国手をつなぐ育成会連合会

▶ <http://zen-iku.jp/>

9:30

「命について」結婚、出産、医療を通して、障害者の人生を考える

11:20

科学・医療技術の進歩は、成熟した長寿国を生み出しました。一方で、出生前診断による命の選別も行われ優生思想の強制避妊の傷も十分に癒えていません。セミナーでは、結婚、出産、医療を通して、障害者の人生を考えてみます。障害があっても結婚し出産もしたい。命を大切にする支援の実際も紹介し、社会のあり方を議論します。

TEL:077-572-9894 FAX:077-572-9894 E-mail:zenkoku-ikuseikai@hyper.ocn.ne.jp

2 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構

▶ <http://www.jeed.or.jp/>

11:50

発達障害者の雇用を促進するために ～雇用事例から学ぶ職場定着に向けた支援のポイント～

13:40

発達障害のある方の「職場定着」に焦点をあて、企業側から定着に向けた課題への対応等の具体的事例、及び障害当事者の視点から就労にあたっての準備や工夫等について紹介します。また、地域の支援機関との連携状況や支援内容も紹介し、発達障害のある方の雇用促進の方策を考えます。

TEL:043-213-6200 FAX:043-213-6556 E-mail:hiroba@jeed.or.jp

3 社会福祉法人 日本身体障害者団体連合会

▶ <http://www.nissinren.or.jp/>

14:10

ユニバーサルデザインの街づくりを考える ～好事例からみる街づくりの展望と期待～

16:00

障害のある方や障害者団体が行政機関や民間事業者と連携した取組の好事例などを参考に、協働作業で得られた成果や波及効果について話し合い、地域でのコミュニケーションや期待するユニバーサルデザインの街づくりについて考えます。我が街のこととして、参加者の皆さんと一緒に考えながら情報共有を図ります。

TEL:03-3565-3399 FAX:03-3565-3349 E-mail:jfod@nissinren.or.jp

4 一般社団法人 日本発達障害ネットワーク

▶ <https://jddnet.jp/>

16:30

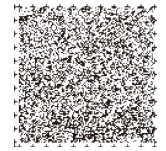
クワイエットアワープロジェクト中間とりまとめ報告 ～発達障害を手掛かりとして音環境について考える～

18:20

感覚過敏の発達障害者の中には、買い物においても、困りごとや困難さを抱えている人がいます。本プロジェクトでは、音や光を緩和し、感覚過敏の人でも安心して買い物に行ける環境を、色々な立場の人と地域が一体となって実現したいと考えています。そのための手法の有効性についてのアンケート調査の報告も行います。

TEL:03-6721-7817 FAX:03-6721-7818 E-mail:office@jddnet.jp

会場のご案内



1 「障害者週間」作品展

有楽町駅前地下広場

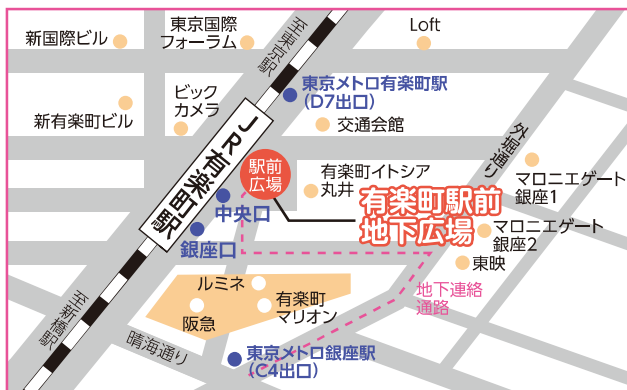
〒100-0006

東京都千代田区有楽町2丁目7番1号先

- ▶ JR「有楽町駅」前
- ▶ 東京メトロ(有楽町線)「有楽町駅」D7出口から徒歩3分
- ▶ 東京メトロ(丸ノ内線・銀座線・日比谷線)「銀座駅」C4出口から徒歩4分



中央口 地下連絡通路で徒歩5分



2 「障害者週間」連続セミナー

有楽町朝日スクエア

〒100-0006

東京都千代田区有楽町2丁目5-1

有楽町マリオン11F

TEL：03-3284-0131

- ▶ JR「有楽町駅」中央口または銀座口から徒歩3分
- ▶ 東京メトロ(有楽町線)「有楽町駅」D7出口から徒歩3分
- ▶ 東京メトロ(丸ノ内線・銀座線・日比谷線)「銀座駅」C4出口から徒歩1分



国、地方公共団体等における障害者週間関連行事について

毎年、障害者週間の期間を中心に、国及び地方公共団体等が、障害者週間の趣旨に沿った障害のある人の自立と社会参加の支援等のための様々な取組を実施します。

詳しくは、内閣府ホームページに掲載しています。是非、お近くのイベント・行事等に御参加ください。

内閣府ホームページ：

▶ <http://www8.cao.go.jp/shougai/kou-kei/index-kk.html>

障害者週間に関するお問い合わせ

- ◆ 内閣府政策統括官(共生社会政策担当)付障害者施策担当

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1

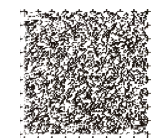
TEL：03-5253-2111(代表)

- ◆ 平成30年度「障害者週間」関係事業事務局

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-7 NBF日比谷ビル19F

TEL：03-3597-0173 FAX：03-3597-0171

E-mail：s-syukan@mcp.co.jp





第14回

ウェルピアまつり

第30回

かつしかボランティアまつり

テーマ：みんなで参加 ふれあい広場
～あなたと私の思いやり～

11月18日(日)

10:00～15:00

会場：ウェルピアかつしか

(地域福祉・障害者センター) 入場無料

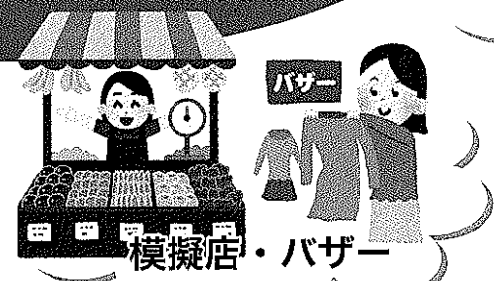
福祉・ボランティア表彰
舞台発表

【同時開催】

障害者作品展

体験コーナー
相談コーナー
スタンプラリー

スタンプを
全部集めて
景品GET!



★各種販売等は10:40開始です。

↑ 開会式、表彰式(福祉表彰・ボランティア表彰)(10:00～).....1-②(場所)

	時 間	内 容	参加団体・施設等	場 所
舞 台 発 表	1	11:15～11:25	フォークダンス	西水元福祉館
	2	11:30～11:40	小・中・高校生のヒップホップダンス	(N)葛飾幼児グループ
	3	11:45～11:55	ハンドベル演奏	エンジェルス
	4	12:00～12:10	手話ダンス	手話ダンス・愛
	5	12:15～12:25	手話劇	手話サークル葛飾
	6	12:30～12:40	ベリーダンス	ベリーローズ
	7	12:45～12:55	ピアノ演奏	岸本恵美
	8	13:00～13:10	沖縄民謡	たすかーる
	9	13:15～13:25	手品実演	大江戸笑い塾
	10	13:30～13:40	手品実演	ザ・シルク
	11	13:45～13:55	乱舞 TAKIO'S SORANパワー	Team Fortis! 風舞菖蒲
	12	14:00～14:10	ハワイアンバンド	アロハ・エコーズ

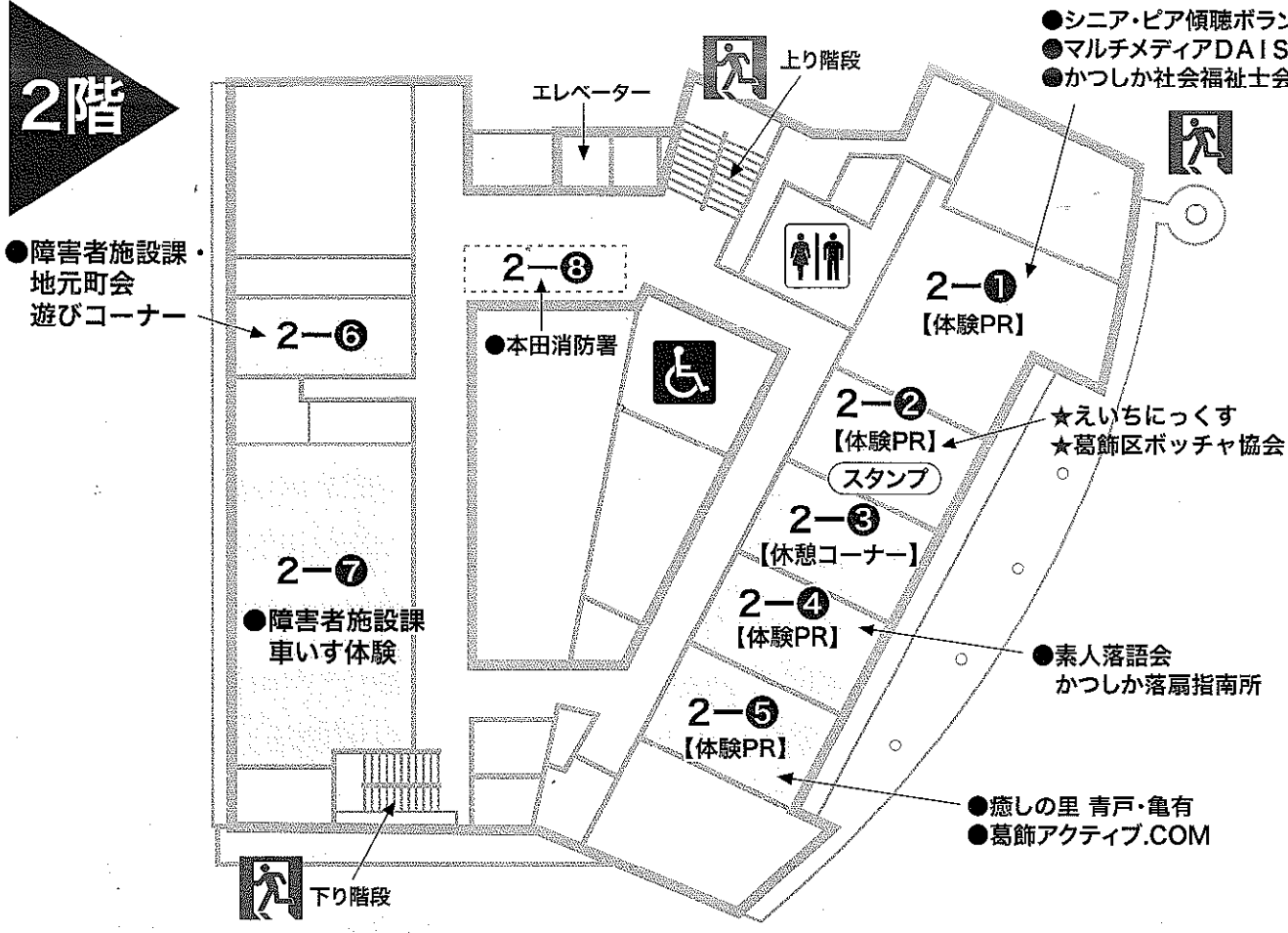
障害者作品展(10:00～15:00)…1-①(場所) / ↑ 閉会式(14:55)…1-②(場所)

内 容		参加団体・施設	場 所	
体験PRコーナー 開始 10:40~	高齢者の話し相手・傾聴体験	葛飾区シニア・ピア 傾聴ボランティア“きかせて”	2-①	
	パソコンで読書できるマルチメディアDAISYのPR	マルチメディアDAISY・かつしか	2-①	
	ポッチャ体験	★えいちにっくす 葛飾区ポッチャ協会	2-②	
	落語	素人落語会かつしか落扇指南所	2-④	
	布ぞうり作り・実演販売	葛飾アクティブ.COM	2-⑤	
	施設内でのボランティア活動をパネル紹介	癒しの里青戸・癒しの里亀有	2-⑥	
	遊びコーナー	障害者施設課及び地元町会	2-⑥	
	車いす体験	障害者施設課	2-⑦	
	AED体験	本田消防署	2-⑧	
	パソコン実習	★PCC葛飾	3-③	
	人形を使った記念撮影	大衆芸術開拓組合	3-⑨	
	防犯笛作成	葛飾警察署	解放広場	⑰
	健康測定	葛飾ロイヤルケアセンター	体育館	
	水質検査の体験	葛飾の川をきれいにする会		
	外来種・在来種(魚など)展示	★水元ネイチャープロジェクト		
	手作り脳トレカレンダー	わらうかど		
	介護予防体験コーナー	高齢者総合相談センター堀切		
	社協PR、クイズ、災害用スリッパ作り	★葛飾区社会福祉協議会		
相談コーナー	福祉相談	かつしか社会福祉士会	2-①	
	医療福祉相談	東京都医療社会事業協会	3-⑥	
	子ども福祉相談	子ども発達センター	3-⑦	
	ピアカウンセリング ①11:00~12:00 (聴覚) ②12:00~13:00 (視覚) ③13:00~14:00 (肢体)	葛飾区ピアカウンセラー	3-⑧	
バザール 販売開始 10:40~	雑貨	手話サークル葛飾	3階-①	
	雑貨	葛飾区テフママの会		
	雑貨・手作り筆談ボード	かつしか中途失聴者・難聴者 友の会	3階-②	
	雑貨・日用品・絵本	(N)葛飾幼児グループ		
	雑貨	のぞみ発達クリニック	3階-⑤	
	自主生産品・ビーズ・アクセサリ	青戸しょうぶ		
	雑貨・クッキー	かがやけ共同作業所	体育館	
	雑貨	かがやき夢工場		
	手品実演・販売	★大江戸笑い塾		
	雑貨・自主生産(コーヒー)販売	叶夢(かなん)+milo chalk Art		
	雑貨・古着・古本	高次脳機能障害者 家族会 かつしか		
	雑貨	ボーイスカウト葛飾第4団		
雑貨・加工食品	(N)未来空間 ぼむぼむ	解放広場		
雑貨・日用品	ガールスカウト東京都第148団			
模擬店 販売開始 10:40~	フランクフルト	葛飾区肢体不自由児者 父母の会	①	
	チヂミ・飲み物	(N)風の子会 かつしか風の子クラブ	②	
	やきそば	アムネかつしか	③	
	五目いなり・おにぎり・唐揚げ	わかばかつしか	④	
	揚げシュウマイ・春巻き・とん汁・ブルコギなど	水元そよかぜ園	⑥	
	おでん・自主生産品	やすらぎリバーシティ	⑦	
	パン・お菓子(ラスク)	ピオラ	⑧	
	農産物	アクアフレンズクラブ	⑨	
	たこ焼き	かがやけ福祉会後援会	⑩	
	自主生産品(パン・お菓子)	しょうぶエバンス	⑪	
	やきそば	葛飾区手をつなぐ親の会	⑭	
	かりんとう饅頭	きね川福祉作業所	⑮	
野菜	たすかーる	⑯		
おたのしみコーナー	綿菓子・ポップコーン・ジュース・輪投げ	実行委員会	体育館前	⑳㉑
	ヨーヨーつり	こまどりの会		㉒
休憩コーナー	屋外開放広場 (模擬店コーナー)内 ⑤・⑫・⑬・⑱・⑲・㉑ 体育館内/2階 2-③/3階 3-④			

※  枠内が
ウェルピアまつり

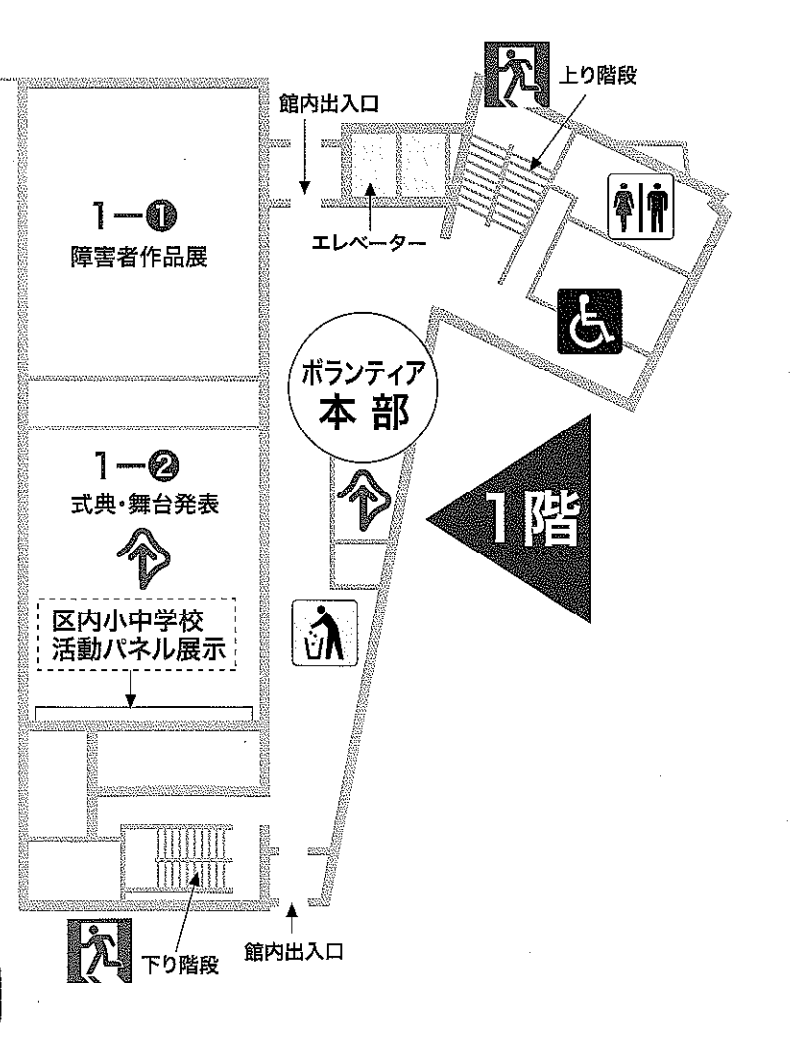
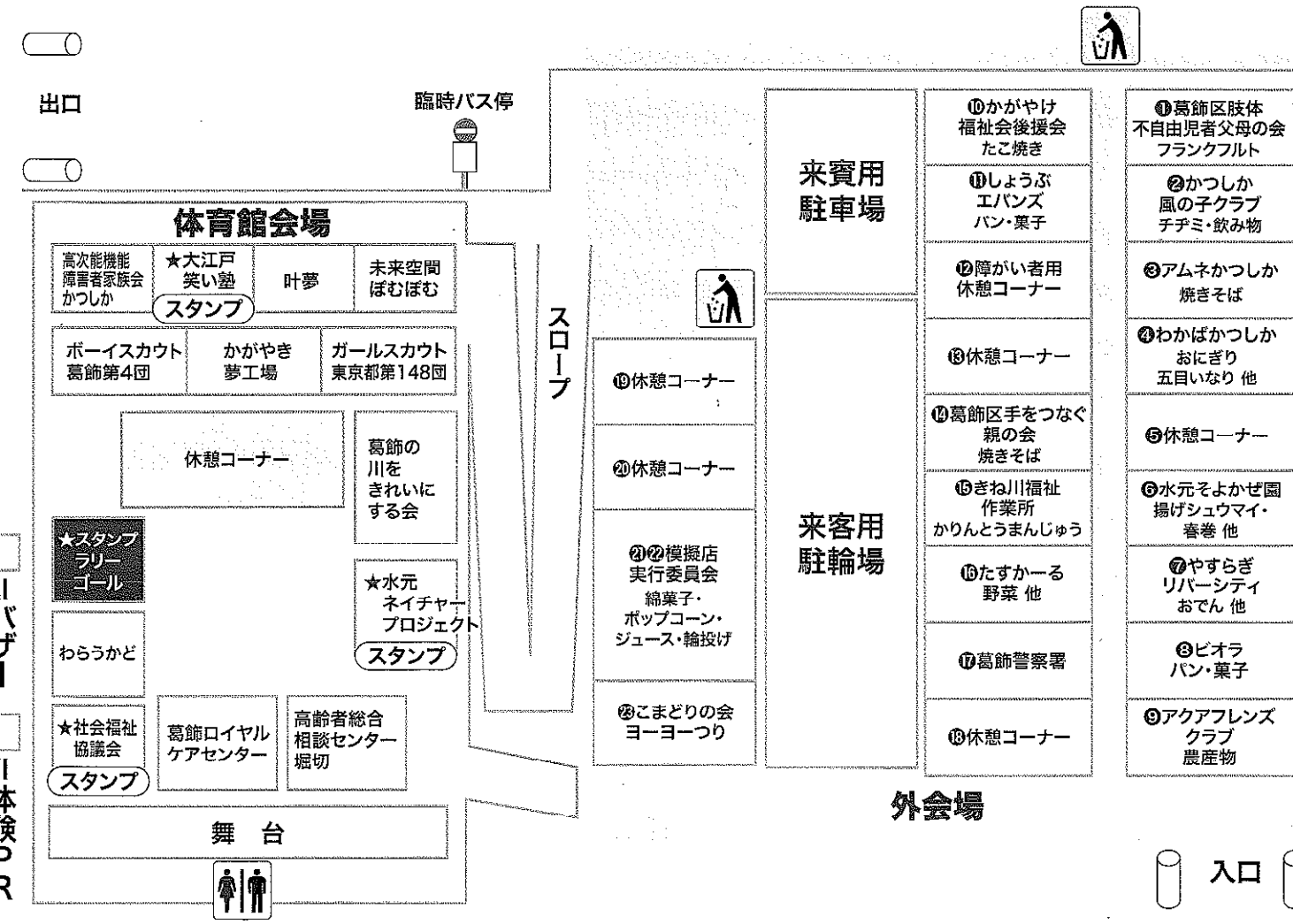
★はスタンプラリーポイント

ウェルピアまつり・ボランティアまつり会場図

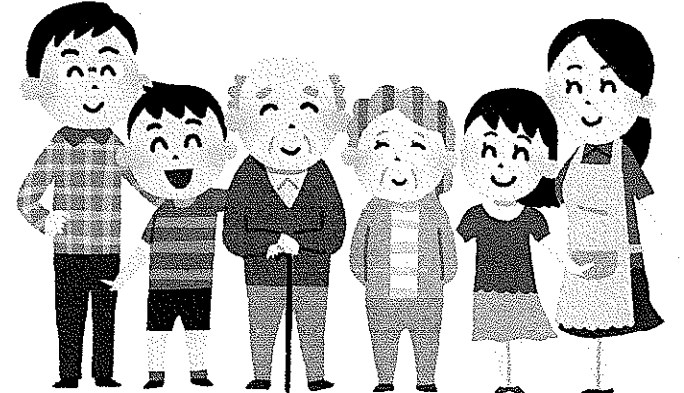


【ご来場の皆様へ】

- ・迷子や落し物等のお問合せは3階本部までお願いいたします。
- ・ベランダは通行可能です。
- ・手話通訳を希望する方は1階ボランティア本部まで



- ↑ 手話通訳、補聴器システムございます。
- ♂ ♀ 男女トイレ、「だれでもトイレ」は各階にございます。
- ♿ 火災・事故等の非常時の避難に使用する出入口です。
- ♻️ ・ゴミの分別回収にご協力ください。
・ゴミ箱は屋外と1階にございます。
・係員の指示に従って分別してください。
- 🚭 敷地内は館内・屋外とも全面禁煙です。



第14回ウェルピアまつり 第30回ボランティアまつり

11月18日(日) 10時~15時

会場: ウェルピアかつしか

(地図は裏面にあります。)



・スケジュール・

10:00~【福祉表彰・ボランティア表彰】

10:40~【体験・PRコーナー】

車いす体験・ポッチャ体験(パラリンピック種目)・外来種、在来種(魚など)の展示など

10:40~【バザー・模擬店】

やきそば・たこ焼き・ヨーヨーつり・綿菓子・ポップコーン・布ぞうり実演販売など

※バザー会場は3階と体育館

11:15~【舞台発表】

ハンドベル演奏・手話ダンス・小中高生のヒップホップダンス・ピアノ演奏など

・テーマ・

みんなで参加

ふれあい広場

~あなたと私の思いやり~

障害者作品展

(会場:1階 ひがほりめもりあるほ~る)

11/15(木)~11/21(水)

10時~17時

※11/18(日)と11/21(水)は15時まで

※他にもスタンプラリーやパネル展示なども行っています。

スタンプラリー: スタンプを全部集めて景品をGET!

パネル展示: ボランティア団体、福祉教育推進協力校の活動の様子を展示します。

医療福祉相談などの相談コーナー: 医療機関の相談員がお困りごとについて相談にのります。

主催: 葛飾区/社会福祉法人葛飾区社会福祉協議会

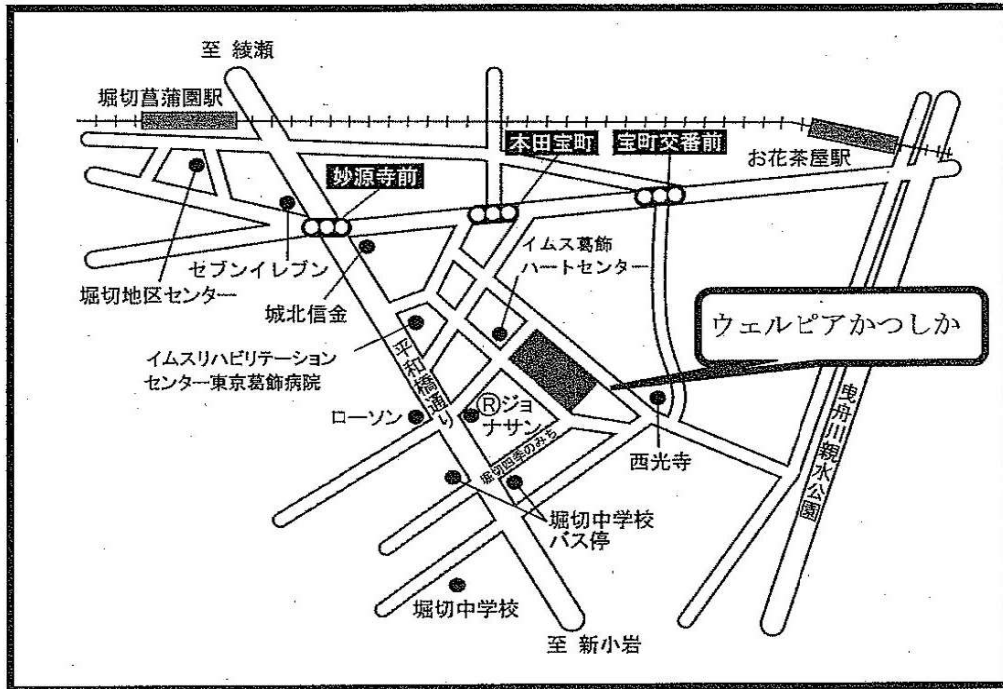
後援: 葛飾区自治町会連合会/葛飾区民生委員児童委員協議会

協賛: 葛飾ヤクルト販売 (株)



【ウェルピアかつしか】

葛飾区堀切 3-34-1



自動車での来場は、ご遠慮ください。

* 交通機関のご案内 *

電車

京成電鉄「堀切菖蒲園駅」下車 徒歩13分

「お花茶屋駅」下車 徒歩13分

バス

京成タウンバス

(新小51系統 綾瀬駅—新小岩駅) 堀切中学校バス停下車徒歩3分

(有70系統 亀有駅—ウェルピアかつしか お花茶屋駅経由)

ウェルピアかつしかバス停下車

レインボーかつしか

(有71系統 金町駅—ウェルピアかつしか 亀有駅・お花茶屋駅経由)

ウェルピアかつしかバス停下車

【問い合わせ】

葛飾区地域福祉・障害者センター(ウェルピアかつしか)

TEL 5698-1301 FAX 5698-1337

社会福祉法人 葛飾区社会福祉協議会 かつしかボランティアセンター

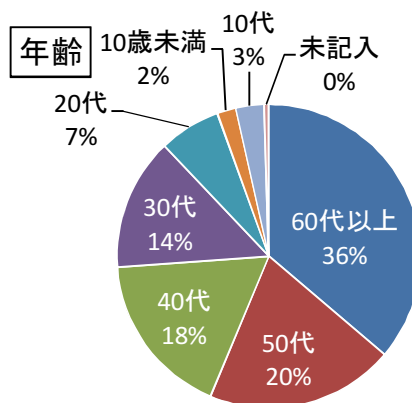
TEL 5698-2511 FAX 5698-2513

平成29年度（2017年）障害者作品展アンケート集計結果

- 【概要】 ○作品展実施期間(アンケート回収期間) 平成29年11月16日(木)～22日(水) 7日間
 ○来場者数 のべ1,645名
 ○アンケート回収枚数 199枚(回収率12.1%)

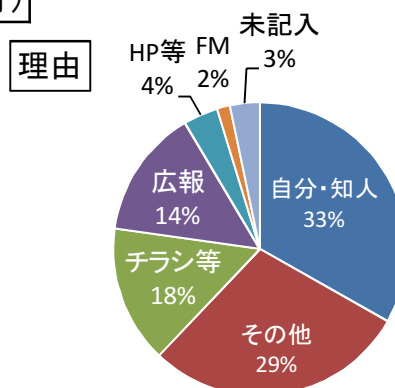
Q1 年齢

10歳未満	4人
10代	6人
20代	13人
30代	28人
40代	35人
50代	40人
60代以上	72人
未記入	1人
合計	199人



Q2 作品展をどうして知りましたか？(複数回答可)

(1)自分もしくは知人が出展したので	70人
(2)チラシ・ポスターを見て	32人
(3)広報かつしかを見て	30人
(4)かつしかエフエムを聞いて	3人
(5)区ホームページ・ツイッター・フェイスブック	8人
(6)その他	61人
未記入	7人
合計	211人

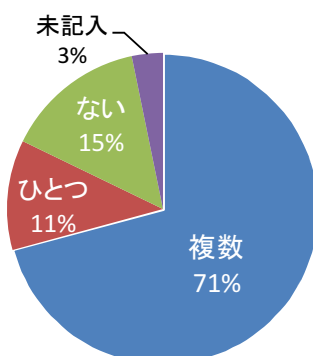


※その他の主な内容

- ・ウェルピアに来所したため(日々の通所・おまつり当日等)
- ・知人、団体等からの紹介

Q3 出展している施設及び団体で知っているところはありましたか？

(1)複数あった	131人
(2)ひとつあった	21人
(3)ない	27人
未記入	6人
合計	185人

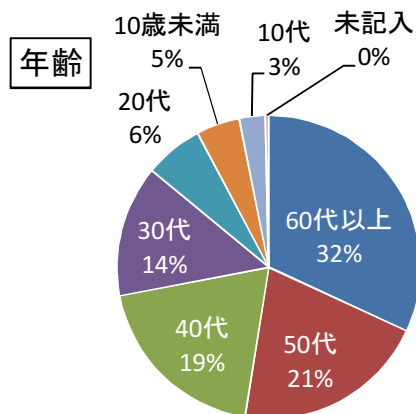


平成30年度（2018年）障害者作品展アンケート集計結果

- 【概要】 ○作品展実施期間(アンケート回収期間) 平成30年11月15日(木)～21日(水) 7日間
 ○来場者数 のべ1,525名
 ○アンケート回収枚数 251枚(回収率16.5%)

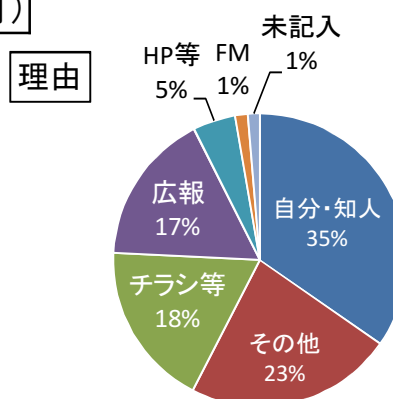
Q1 年齢

10歳未満	12 人
10代	7 人
20代	16 人
30代	36 人
40代	50 人
50代	53 人
60代以上	82 人
未記入	1 人
合 計	257 人



Q2 作品展をどうして知りましたか？(複数回答可)

(1)自分もしくは知人が出展したので	103 人
(2)チラシ・ポスターを見て	54 人
(3)広報かつしかを見て	50 人
(4)かつしかエフエムを聞いて	4 人
(5)区ホームページ・ツイッター・フェイスブック	14 人
(6)その他	68 人
未記入	4 人
合 計	297 人



※その他の主な内容

- ・ウェルピアに来所したため(日々の通所・おまつり当日等)
- ・知人、団体等からの紹介

Q3 出展している施設及び団体で知っているところはありましたか？

(1)複数あった	171 人
(2)ひとつあった	39 人
(3)ない	34 人
未記入	7 人
合 計	251 人

